

## 協議概要

### 1. 協議対象路線

- ・知多半島総合医療センター線（新設）

### 2. 運行者（運行事業者へ業務委託）

- ・半田市

### 3. 運行事業者

- ・安全タクシー株式会社

### 4. 適用する区域

鴻池町、横山町、宝来町1・2・3・5丁目、新生町2・4・5・6・7丁目、平井町2・3・4・5丁目、平和町1・3・4・5丁目、岩滑西町1・2・3・4・8・9丁目、岩滑高山町6・7・8丁目、馬捨町、砂谷町、滑楚町、深谷町、枝山町、柊町1・2・3・4・5丁目、出口町1丁目、田代町、松堀町、北滑草町、土井山町1・2丁目、清城町1・2・3丁目、北二ツ坂町1・2・3丁目、雁宿町1・2・3丁目、星崎町1・2・3丁目、天王町1丁目、南末広町、山代町1・2丁目、南二ツ坂町1・2丁目、白山町1・2・3・4・5丁目、桐ヶ丘1・2・3・4丁目、天神町、昭和町1・2・3・4丁目、仲田町1・2丁目、更生町1・2丁目、大和町1・2丁目、広小路町

### 5. 適用年月日

- ・令和7年4月1日

### 6. 運賃の種類・額及び適用方法

- ・別紙のとおり

### 7. 意見公募

- ・別紙のとおり

■運賃の種類・額及び適用方法

区 分	運賃	適用方法
一般	100円	1乗車あたりの運賃とする。 ※下記対象者は運賃の割引が適用される。

運賃の割引（半田市は割引分を運行事業者へ委託料に含めて支出）

区 分	割引後	備考
高校生以下	無料	18歳未満の者、18歳以上の者で高等学校等に在籍する者
特別乗車証交付者 （1種・2種）	無料	半田市地域福祉課が発行する「バス特別乗車証」を提示した場合に限る※本人のみ
特別乗車証交付者 （1種の介護者）	無料	半田市地域福祉課が発行する「バス特別乗車証」の交付を受けた者と同乗し、介護者用の「特別乗車証」を提示した場合に限る ※1名のみ
回数券購入者	1枚	1,000円（100円券12枚綴り）
1日乗車券購入者	1枚	400円（1枚） 券面表示の当日に限り、市内対象路線を何回でも利用可能
半田市公共交通バス利用券 交付者	1枚	半田市防災安全課が発行する高齢者運転免許自主返納促進事業記念品「半田市公共交通バス利用券」（100円券180枚綴り）※利用可能額18,000円分

## 知多半島総合医療センター線の運賃に関する意見募集結果

募集期間：令和7年1月8日（水）～令和7年2月4日（火）

告知方法：半田市ホームページにより告知

提出方法：都市計画課窓口で提出、FAX、Logo フォーム

### ご意見の概要・ご意見に対する市の考え方

①成岩東部線の運行エリアに在住しています。

「知多半島総合医療センター線」への乗継券または乗継割引の設定をご検討頂ければ幸いです。もし乗継特例の設定が困難であれば、せめて成岩東部線運行地区から「知多半島総合医療センター線」に容易に乗れるよう、現行案では通過してしまう経路にバス停を設置するなどの配慮をお願いしたいです。

従来、成岩東部線の運行エリアは、半田病院まで直接行くことができました。しかし、「知多半島総合医療センター線」に乗ろうとしても、知多半田駅から成岩駅西(または藤條皮膚科?)まで、約1.8kmにわたりバス停の設定がなく、どちらかのバス停まで行かないと乗降できません。

運行経路図を見ると、知多半田1号踏切(半田市大和町1丁目)を東から西に横断し、国道247号線を左折して成岩駅方面に向かう経路に見えます。しかしこの踏切は慢性的に渋滞しがちであるため、地域住民からすると合理的でないと思われます。

バス停の設置もないのに渋滞しがちな経路を通るくらいなら、知多バス半田常滑線と同一経路を通り成岩栄町バス停の先で右折して成岩1号踏切(半田市栄町3丁目、成岩駅に隣接)を横断する経路の方が渋滞が少なく、途中にある既存の知多バスまたは成岩東線のバス停で乗降可能として頂けたら、比較的容易に「知多半島総合医療センター線」に乗降ができ、乗継券や乗継割引等がなくても、現状の案よりは成岩東部線の運行エリアから新病院にアクセスしやすいと思います。

以上、成岩東部線の運行エリアから知多半島総合医療センターまでの利便性・経済性、もしかすると遅延抑止にも寄与するかもしれず、ご検討お願いいたします。

**【半田市回答】**

・乗継券制度は、既に半田市内路線バス等で実施しておりますが、利用にあたって制度が複雑であるとのことのご意見が多く、将来的に見直す予定であるため、知多半島総合医療センター線において実施する予定はございません。

・成岩東部線と知多半島総合医療センター線の乗り継ぎは、地域バス会との協議のうえ、知多半田駅での接続が決定されており、ご指摘の踏切箇所も試走を行いました。時間帯によって込み合う状況はあるものの、概ね20分以内に新病院へ到達することができたため、問題はないという認識であります。

・ご利用の状況はモニタリングしておりますので、お寄せいただくご意見等も踏まえながら、経路等は適宜変更する可能性はございますが、当面の間は現在の経路案で運行する予定です。

②・回数券の案(1,000円(100円券12枚綴り))は是非実現して頂きたいです。

・回数券の購入場所を増やして欲しいです。

・manacaでの支払いを可能にして欲しいです。

・中学生以上は一般(大人)と同じ料金で良いと考えます。

**【半田市回答】**

・回数券制度等の割引制度は実現に向けて準備を進めております。

・現状、回数券の売上は、運賃収入として運行事業者で収受することでしか対応できかねるため、車内以外での販売は検討しておりません。

・交通系ICによる決済は、導入の時期は明記できかねますが、将来的に導入に向けて検討すべき事案であると考えております。

・高校生以下の運賃無料化は令和7年4月以降、半田市の施策として半田市コミュニティバス(地区交通Aごんくる、地区交通B)において実施するものであり、知多半島総合医療センター線もこれに倣うものとしてご理解ください。

③運賃支払い方法は回数券、manaカ、アプリにならないですか？  
運賃について、他の路線バスと同様の扱いにするべきではないか？

**【半田市回答】**

・交通系ICによる決済は、導入の時期は明記できかねますが、将来的に導入に向けて検討すべき事案であると考えております。

・運賃は半田市コミュニティバスと足並みを揃え、1乗車100円とするとともに、割引制度も準用しております。一部路線で、回数券の種別が異なりますが、こちらは見直しを進めてまいります。

④他の路線と同様、中学生以上は大人と同じの100円でいいと思います。回数券は購入出来る場所が少ないので、他の公共機関で購入が出来るとありがたいです。

**【半田市回答】**

・高校生以下の運賃無料化は令和7年4月以降、半田市の施策として半田市コミュニティバス（地区交通Aごんくる、地区交通B）において実施するものであり、知多半島総合医療センター線もこれに倣うものとしてご理解ください。

・現状、回数券の売上は、運賃収入として運行事業者で収受することしか対応できかねるため、車内以外での販売は検討しておりません。

⑤新設路線バスのか回数券は絶対なくさないようにお願いします。アプリだけだとスマホに慣れていない人もいて、操作に時間がかかると思います。乗車する人は高齢者の方が多いと思うからです。回数券の販売する所も、コンビニとか近くで買えるように増やしてほしいです。バスの中で買えるとしても急いでいる時など買いにくいからです。

**【半田市回答】**

・回数券制度等の割引制度は実現に向けて準備を進めております。

・現状、回数券の売上は、運賃収入として運行事業者で収受することしか対応できかねるため、車内以外での販売は検討しておりません。